

第5学年 家庭科学習指導案

平成30年10月24日(水)
場 所

第5校時
家庭科室

1 題材名 「めざそう買い物名人」 内容D (1)アイ(2)ア

2 本題材について

(1) 児童観

これまでに児童は、調理や手縫いなどの学習に楽しんで取り組んでいる様子が見られ、「みんなと協力することができて楽しい。」「将来の自分の生活のためになる。」と考えて学習している児童もいた。このように、興味のある児童は進んで実践を行っていたが、一方で、細かい作業に苦手意識をもっている児童もおり、個人差が見られた。

そこで、本題材に関わる児童の実態調査をしてみると、以下のような結果だった。

(調査人数26名 平成30年9月20日実施)

① あなたは、家庭科が好きですか。

はい 25名

いいえ 1名

② あなたは、買物をしたことがありますか。

はい 24名

いいえ 2名

○どんなものを買いましたか。(複数回答)

・食料品 19	・文房具 14	・お菓子 10	・ゲーム・カード 6
・洋服 2	・本 2	・食器 1	・シャンプー 1
・スポーツ用品 1	・ゴミ袋 1		

○買う物を選ぶ時、何を見て決めましたか。(複数回答)

・値段 11	・見た目 7	・賞味期限 4	・おいしそうか 2
・品質のよさ 2	・きれいなもの 2	・ノートのマス 2	・使いやすさ 1
・傷がないか 1	・面白そうなもの 1	・買いたいもの 1	・評価 1
・見た目と値段と中身が適しているか 1	・大きさ 1	・味 1	
・よさそうだなと思う物 1		・必要なものかどうか 1	

③ 買物をする前に、していることはありますか。

はい 21名

いいえ 5名

・お金の確認をする 13	・買う物のメモをする 3
・ポイントカードを持っていく 1	・エコバックを持っていく 2
・予算を決める 1	・買う物を決める 1
・買うものは、自分や家族のためになるものかを考える 1	
・買ったほうがいいのか、まだ買わなくていいかを考える 1	
・無駄遣いをしないように、お金は少しだけ持っていく 1	

④ 買物をするときに、環境のことを考えて行動していますか。

はい 21名

いいえ 5

- | | |
|------------------|---------------|
| ・エコバックを使う 15 | ・レジ袋をもらわない 3 |
| ・リサイクルできるものを選ぶ 2 | ・無駄なものを買わない 1 |
| ・ゴミを出さない買物をする 2 | ・環境にいい物を買う 1 |

実態調査の結果から、家庭科が好きな児童が約9割と非常に多いことが分かった。また、「いいえ」と回答した児童については、細かい作業に対する苦手意識があるため、「好き」という回答にはならなかったものの、「普通である」と回答していた。

買物については、学級の約9割が、食料品や文房具、お菓子などを買った経験があり、値段や見た目で決めている児童が多いことが分かった。中には、見た目と値段と中身が適しているかを考えて決めるという回答もあった。食料品を買う時は、賞味期限をチェックした上で購入するという回答もあり、買物の仕方が概ね分かっている児童がいることが分かった。③の質問では、多くの児童が「お金の確認をする」と答えており、予算の中で買おうとする児童が多いことが分かった。⑧の質問では、多くの家庭が、エコバックを使用するなど、環境への配慮を考え、買物をしていることが分かった。

(2) 題材観

本題材は、学習指導要領の内容D「身近な消費生活と環境」(1)「物や金銭の使い方」(2)「環境に配慮した生活の工夫」を関連付けて構成したものである。2年間の題材の中では、内容D(1)の身近な消費生活に係わる内容のスタートにあたる。

本単元を学習することにより、家族の生活を支えている物や金銭の大切さへの関心を高め、物の選び方や買い方に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。さらに、計画的な使い方を考え購入できる能力や実践的な態度を育て、身近な消費生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度につなげていく。本題材は、物や金銭の活用として、自分の生活を見つめ直し、主体的に生活ができる消費者としての素地を育てることができる題材であると考えられる。

(3) 指導観

指導にあたっては、物や金銭の大切さを実感させるようにする。そして、消費生活・環境の視点から目的に合った買物の仕方や環境を大切に生活する工夫できるようにし、個人の意思決定をする場を設定することで、消費者としての素地を育てていきたい。児童の実態から、物やお金は大事にしなくては、と分かっているが、具体的にどうするとよいか考える機会は少なく、実践には結びついていない児童も多い。この題材を通して、どのような買物をするのが、物や金銭を大切にすることに繋がるのかを深く考え、日常生活の実践に結びつけられるようにしたい。そのために、一人一人の児童が授業の中で自分の考えをもち、学び合いを通して、自分の考えを練り上げていく学習を積み重ねることで主体的な学習となり、学習したことを実生活で生かせるようにしていく。

4 題材の目標

○物や金銭の計画的な使い方に関心をもち、物や金銭を大切にし、適切に買物しようとする。

【家庭生活への関心・意欲・態度】

○物や金銭の計画的な使い方と適切な買物について課題を見つけ、その解決を目指して考えたり、自分なりに工夫したりする。

【生活を創意工夫する能力】

○物や金銭の計画的な使い方や、目的に合った物の選び方・買い方ができる。

【生活の技能】

○物や金銭の計画的な使い方と適切な買物に関する基礎的、基本的な方法が分かる。

【家庭生活についての知識・理解】

5 題材の評価規準

家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活について の 知識・理解
物や金銭の計画的な使い方に関心をもち、物や金銭を大切にし、適切に買物しようとしている。	物や金銭の計画的な使い方と適切な買物について課題を見つけ、その解決を目指して考えたり、自分なりに工夫したりしている。	物や金銭の計画的な使い方と適切な買物に関する基礎的、基本的な技能を身に付けている。	物や金銭の計画的な使い方と適切な買物に関する基礎的、基本的な方法を理解している。

6 題材の指導と評価の計画（7時間） 本時5 / 7時間

小 題 材 名	時 間	○ねらい ・学習活動	評価規準・評価方法			
			関心・意欲・ 態度	創意工夫	技能	知識・理解
お か ね の 使 い 方 を 見 つ め よ う	1	○生活を支えるお金の大切さを考え、買物の仕方を見直すことができる。 ・お金を支払う場面を話し合い、生活するために様々なところでお金が使われていることを確認する。 ・生活のためのお金は、どのようにして手に入れているのか話し合う。 ・これまでの買い物を思い出し、成功例や失敗例を話し合い、買い物名人とはどんな人のことなのかを考える。	自分の生活との関わりから、物や金銭の大切さに気づき、その使い方に関心をもっている。			限りあるものや金銭の有効な使い方について理解している。

<p>買い物名人になろう</p>	<p>2 ・ 3 ・ 4</p>	<p>○目的に合った計画的な買物をできるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今ほしいと思っ ているものを買 うか、買わない かを考え、友達 と意見交換をす る。 ・買物の目的をは っきりさせて、 計画的に買うこ とが大切である ことをおさえる。 ・自分や家族の日 頃の買物の仕方 を話し合いなが ら、買物の手順 を整理する。 ・目的に合う物を 選ぶ観点や方法 を考える。 ・様々な観点につ いて、比べること の良さを話し合 う。 	<p>身近な物の 選び方や買 い方に関心 をもち、適切 に買物をし ようとして いる。</p>			<p>目的や品質 を考えた適 切な買い方 について理 解している。</p>
	<p>5 本 時</p>	<p>○買物に必要な情報 を集めて、適切 な選び方や買 い方をでき るようにす る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の振り返 りを行い、商 品を選ぶた めに必要な 情報を確認 する。 ・自分の目的 をはっきり させ、ノート の情報を整 理し、どの ノートを選 ぶか考える。 ・ノートを選 んだ理由を 交流する。 ・買物の記録 や振り返り の大切さを 考える。 		<p>購入しよう とする物の 品質や価格 などの情報 を活用し、 目的に合っ た物の選 び方や買 い方につ いて考 えたり、自 分なりに 工夫したり している。</p>	<p>購入しよう とする物の 品質や価格 などの情報 を集め、整 理するこ とができる。</p>	

買い物名人として生活しよう	6 ・ 7	<p>○買い物名人として、どんな工夫ができるか考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物の選び方、買い方、使い方をよく考え、工夫することの大切さを話し合う。 ・買物の手順に沿って、修学旅行の際に購入するお土産を考える。 ・身近な物の選び方など、調べてきたことをもとに、よりよい買物の仕方を考え、パンフレットを作る。 ・パンフレットをもとに交流する。 ・自分の生活を見つめ直し、お金や物の生かし方を考え、買い物名人とはどんな人なのかを自分なりにまとめる。 		生活で使う身近な物や金銭の使い方を見直し、計画的な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
---------------	-------------	--	--	---	--	--

7 本時の学習指導（本時5／7時）

（1）目標

- ・購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。

【生活を創意工夫する能力】

- ・購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。

【生活の技能】

(2) 展開

	学習活動	・教師の働きかけ ◇評価 →手立て	資料
2	1 前時を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に合った買物の仕方を振り返らせる。 ・商品を選ぶ観点を振り返らせる。 [表示やマーク、値段、量、品質、安全性、機能、環境への気配り]	
1	2 学習課題の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題の見通しがもてるよう、活動の流れを確認する。 	
物の選び方やお金の使い方を考えよう。			
4	3 ロールプレイを見て、日頃の買物の仕方について問題意識をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の家庭環境に十分に配慮する。 ・購入するものは、児童にとって身近な物である文房具とする。 ・全員が同じ条件となるよう、設定をロールプレイで確認する。 	
10	4 自分だったらどのノートを買うかを考える。 ① ノートの情報を集め、学習カードに整理する。 ② 自分の考えを書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに実物を用意し、手に取って考えられるようにする。 ・自分の考えが決まらない児童には、選んだ観点や予算を確認させる。 	
◇購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。			
【技能】 (ワークシート)			
	おおむね満足できる	◇購入しようとする物の品質や価格などの情報を集めることができる。 →情報収集の仕方が分からない児童には、一緒に実物を見て、どのように情報を集めればよいか確認する。	
13	5 グループ内で意見交流をする。 ① 選んだ理由を発表する。 ② 友達の意見を聞いて、意見交換をする。 ③ 意見をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの進め方、発表の仕方を確認する。 ・自分の意見と比べながら、友達の意見を聞くように助言する。 ・意見交換の際には、自分の考えと似ていた点や違っていった点を相手に伝えるよう助言する。 	
4	6 物の選び方やお金の使い方についての話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が、児童の意見を受けて、良かった点や、さらに良くなるアドバイスをする。 ・文房具だけでなく、他の日用品を購入する際にも役立つことをおさえる。 ・買い物名人のポイントを伝える。 	

ワークシート

ワークシート
発表ボード

5	7 再度、自分の買う物と理由を見直す。	<ul style="list-style-type: none"> ① 目的を確かめる。 ② 買う物の情報を集める。 ③ 比べて考える。 ④ 買う。 ⑤ 振り返る。 <p>・買う物を変えた児童も、変えなかった児童も、その理由を、買い物名人のポイントを踏まえて書くよう指示する。</p>	
<p>◇購入しようとする物の品質や価格などの情報を適切に活用し、目的に合った物の選び方や買い方について具体的に考えたり、自分なりに様々な工夫をしたりしている。</p> <p style="text-align: center;">【生活を創意工夫する能力】（ワークシート）</p>		ワークシート	
おおむね満足できる	<p>◇購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。</p> <p>→どうして買い方を選び直したのか、再度選んだのか問いかけ、ポイントと結び付けて書かせる。</p>		
5	8 本時のまとめと振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習のまとめをする。 ・今日の学習を振り返り、これからの生活に生かしたいことをまとめさせる。 	
<p>◇購入しようとする物の品質や価格などの情報を適切に活用し、目的に合った物の選び方や買い方について具体的に考えたり、自分なりに様々な工夫をしたりしている。</p> <p style="text-align: center;">【生活を創意工夫する能力】（ワークシート・発表）</p>		ワークシート	
おおむね満足できる	<p>◇購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。</p> <p>→これまでの自分の買物の仕方はどうだったか、これからどのように買物をしていこうと思ったかを問いかけ、自分の言葉で書かせる。</p>		
1	9 次時の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・次時は、買い物名人のポイントを生かして、修学旅行のお土産の選び方を考えいくことを伝え、次時への活動意欲を高めさせる。 	